校報「にはやし」

能代市立朴瀬小学校

学校教育目標
「夢をいだき，強くたくましい子どもの育成」

平成２９年５月２９日　№.７

体験学習の一日　～地域の皆さんと共に～

５月２５日（木）は朴瀬小学校にとって「特色ある教育活動」の一日でした。

１校時　全校農園活動
２校時　人権の花植栽式
３校時　避難訓練

このような日程で，大きく三つの体験的な学習を行いました。三つの学習共に，地域の皆さんのご助力を得て，皆さんとふれあいながら行う，朴瀬小学校でしかできない学習でした。
その様子をご報告します。

１　全校農園活動

学校近くの畑を地域の方からお借りして，農作物を植え，育て，収穫する学習で，今回は苗や種を植える活動を行いました。秋田県では「ふるさとが学びのフィールド」ということで，地域連携を基盤としたふるさと学習を推進しておりますがこの活動はどの学校にも自信をもって紹介できる素晴らしい活動でした。

広い畑を準備していただき，そこに子どもたちが苗や種を植えました。サツマイモ，ジャガイモ，スイカ，トマト，キュウリ，ニンジン，枝豆。こんなに多くの種類の作物をこんなに広い土地に植えて，たくさんの収穫があるのでしょう。すごい農園活動に圧倒されました。

この日，たくさんの地域の専門家の皆様が，子どもたちのために下準備をして，優しくご指導をしてくださいました。

子どもたちも「うちで手伝いをしているんですよ」などど言いながら，手際よく作業を進めていて驚きました。何よりもうれしかったのは地域のみなさんが子どもたちを褒めてくださったことです。「〇〇さん，じょーずだねー」「そうそう，うまいね」そのような一言で子どもたちは張り切って作業に打ち込むことができました。子どもたちは自ら進んで水を組んできたり，片付けをしたりして，積極的でした。その積極さを引き出してくださり，苗を植え方を教えてくださった，地域の皆さんには感謝という言葉しかありません。本当にありがとうございました。

これから，子どもたちが責任をもって収穫まで育てます。その中で植物の生長等の学習も深めていきます。子どもたちの成長に大いにつながった全校農園活動でした。

【プロの技術を分かりやすい指導で子どもたちに伝えてくださいました】

【地域の皆さんと農園で記念撮影をしました。「ありがとうございました。」】

2　人権の花植栽式

この活動は「人権擁護委員会」がお花を育てることを通して「やさしさ」と「人権意識」を子どもたちの心に育ててほしいということで行っているものです。

各学校順番で行っていますが，今年は朴瀬小学校の番でした。

人権擁護委員会の皆さんが指導に来てくださった他，全校農園活動でお手伝いいただいた地域の皆さんに引き続きご参加いただきました。

子どもたちが一生懸命花を植え終わると，突然，人権の花運動のマスコット「人権あゆみちゃん」が登場。子どもたちは大喜びでした。頑張ったごほうびにあゆみちゃんと記念写真を撮りました。

これからお花も心を込めて育てます。今よりもきれいにお花が咲くように全校で頑張りましょう。

【お花をみんなで植えたら，人権あゆみちゃんが登場！】

3　避難訓練

３つ目の行事は避難訓練でした。５月２６日は日本海中部地震が起きた日なので，秋田県では県民防災の日として，５月の下旬に避難訓練を行っております。

本校でも地震を想定した避難を行いました。

全校でかかった避難時間は１分３８秒でした。大変，速やかに避難行動ができました。私が，子どもたちに話したことは，避難の際の「おはしもて」です。

お	・・・	おさない
は	・・・	走らない
し	・・・	しゃべらない
も	・・・	もどらない
て	・・・	低学年優先

災害はいつどこで起きるか分かりません。自分の命を守るための避難をできるようにしてほしいと思います。お家でも，この機会に防災についてお話し合いをしてくだされば幸いです。